



次世代型電車システム LRT の導入と 新交通システムを求める要望書を鷺沢市長へ提出しました

去る2月15日、次世代型電車システム LRT の導入と新交通システムを求める要望書(次頁に全文紹介)を、要望者である松代、篠ノ井、川中島、更北地区の住民自治協議会および長野商工会議所、同松代支部、同篠ノ井支部、長野市商工会川中島支部、同更北支部を代表して松代地区住民自治協議会中島会長から鷺沢市長に提出しました。

当日は、長野市議会議員 5 名と各住民自治協議会および商工団体の代表 8 名が参加し、中島会長からの要望書趣旨説明後、意見交換を行いました。

意見交換の中で鷺沢市長は、「今回の要望書は、長野市全域にわたる将来の交通体系の在り方の提言ととらえる。過去においても新交通システムの検討はされたが実現に至っていない。」と述べました。また、LRT の可能性について「屋代線の LRT 化について、一定の人口密度がなければ路線として難しいのではないか。」との厳しい見通しも述べました。

長野市は平成 24 年度の予算案に次世代型電車システム LRT を含む新交通システム導入の調査費 850 万円を計上しました。また、2月15日開催の長野市交通対策審議会に鷺沢市長が LRT の可能性について諮問しました。審議会は内部組織として住民代表・交通事業者・国・県・市などで作る検討部会を3月に発足させ、新交通システムの在り方について検討を重ね、平成24年度内の答申を目指します。なお、住民代表として松代地区住民自治協議会中島会長が参画する予定です。

LRT 化に対するご意見・ご要望がありましたら、住民自治協議会事務局までお寄せ下さい。今後も皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。



長野電鉄屋代線と 次世代型電車システム LRT についての報告会

【日時】平成 24 年 3 月 24 日(土)
午後 6 時 30 分
【場所】サンホールマツシロ
【主催】松代地区住民自治協議会



ありがとう! 屋代線イベント開催!!

【期日】平成 24 年 3 月 31 日(土)
【場所】屋代線松代駅周辺および
松代城二の丸広場(予定)
【内容】ありがとうセレモニー
電車グッズ販売
松代の特産品販売など



詳細につきましては、次号協議会だより 3 月 15 日号にてお知らせ致しますので、是非ご覧下さい! 大勢の皆様のご参加をお願い致します。

次世代型電車システム、LRT の導入と長野市の新たな交通体系についての要望

次世代型電車システム、LRT の導入により、新たな都市づくりを目指し、長野市の未来への夢が描ける都市づくりが必要であります。ますます進む高齢化社会への対応や、中心市街地と郊外とが自由に人が行き交い、生き生きとした生活が可能な街づくりに、市民が自らの生活様式や行動変化にも積極的参加協力できる都市の実現を望み、環境にやさしく人にもやさしく、更に商工業や観光発展も可能な交通システムの確立を実現して頂きたい。

日本では昭和 40 年代高速道路の建設や、大衆車の出現で多くの人が車をもつ時代になり、路面電車や地方鉄道は次々と廃線となりました。しかしながら、道路の慢性的な渋滞、騒音、事故多発、大気汚染、駐車場などの問題、又、近年の地球温暖化等の反省から世界の流れは変わり、車依存社会から脱却するための公共交通機関として、ハイテク化された路面電車(LRT)をまちづくりと合わせて導入する動きが多くの地方都市で始まっています。

長野市の交通網の実態は、市中心部に出入りする朝夕の幹線道路の渋滞がひどく社会全体に多くの悪影響を与えている。オリンピック開催都市長野には多くの大型施設が存在し、更に長野南運動公園に大型球技場建設が検討されており、これらを結ぶ公共交通として LRT 等による交通網の整備が是非必要と考えます。

今回要望する長野駅からのルート上には、県民文化会館、ビッグハット、長野日赤、更北住宅急増地域、川中島古戦場、長野南運動公園、観光地松代、若穂など多くの観客の集まる施設があり、又観光客の交通インフラにも大きな効果が期待されます。更に長野駅からエムウェーブを経て若穂へのルートは市内循環が可能となり、長野市東南部と中心市街地との人の流れが活発化し、中心市街地活性化の大きな力となります。そして長野市のシンボルである善光寺と長野駅を結ぶことも大変重要です。更に 長野以北金沢までの新幹線延伸は、観光客の流れを変えともいわれておりますが、善光寺と松代をつなぐことにより、新しい観光客の掘り起こしになると期待されています。

そして、廃止となる屋代線の跡地と鉄路はそのまま活用出来、線路敷や広大な駅構内用地は、LRT の 20 編成にも及ぶ車両基地や車両整備施設用地として活用できるため、市内に新たな用地確保の必要はありません。

長野市におかれましては、人にやさしく、環境に配慮した LRT の公共交通を実現し、老いも若きも安心して出かけられ、夜まで賑わう魅力づくりのためにも、次世代型交通機関は必要です。実現を目指して頂きたい。

その実現のためには、行政のご理解と共に、まず住民がこの計画を理解し、積極的に利用する事も大変重要と考えております。現在長野大橋と丹波島橋の交通量は 1 日当たり、10 万台を超えており、少なくとも、その 3 割が利用しても、かなりの経済効果が得られるとの見解もあり、ぜひ成功させて頂きたい。

以下の点をご検討いただきたい。

- 1 . LRT は手段であって、まず市民にやさしい未来ビジョンが必要であり、すべての市民が賑わいを味わえ、楽しめる夢を作っていただきたい。
- 2 . 路線については、別図の通り提案いたしますので実現の可能性を検討いただきたい。なお別途実現可能なルートがあれば併せてご検討していただきたい。
- 3 . LRT 路線上に、結節点を随所に設定し、バスとの接続により、乗り換えしやすいフィーダー機能を起こし、バスの再活性化をご検討いただきたい。
- 4 . 屋代線の鉄路及びに踏切は現行法上では、廃止後の再開はかなりの困難が予想されます。車両基地を含めた屋代線の活用のためには、廃止の扱いから休止の扱いに変更することで、将来の費用負担の点でも大きな違いがあるとの指摘があります。鉄路並びに架線を保存していただきたい。
- 5 . 長野オリンピックに向けての準備時期に将来の都市交通を考慮した道路整備計画が存在し、その中では長野駅東口・稲里地区等随所に配慮がなされた事実が存在した。

屋代線跡地利用検討委員会からの報告

去る平成 23 年 10 月 28 日、長野電鉄は屋代線跡地を沿線 3 市に対して無償譲渡することを決定し、長野市にその意向を伝えました。その後長野市から、松代地区としての跡地利用についての検討要請がありました。そこで、12 月 13 日以降 2 回の準備会を開催後、62 名(公募含む)の検討委員の皆様、全体討議とグループ討議等を含め 4 回にわたり、跡地利用についての検討をしていただきました。長野電鉄屋代線跡地を、「松代のまちづくり」「観光振興」「地域振興」のためにどう役立てていくのか真剣な討議がされました。検討した内容の主なものをお知らせいたします。

長野市に要望する主な内容

駅周辺の跡地利用について

松代駅は改修整備して残し、観光拠点として活用する。また松代駅駅舎に駅で使用していた長野電鉄屋代線に係る様々な機材・備品・設備等を長野電鉄から譲り受け、屋代線の歴史資料館として整備保存する。駅跡地を利用して「まちの駅」を設置し、観光案内所・地元特産品・地元野菜の直売所、お土産品の販売コーナーを設ける。また、観光客用の大型バス等の駐車場を整備して松代オリジナルメニューでの飲食が出来るレストラン施設の整備を行う。松代地区内の 5 つの駅舎は、代替バスの停留所と待合室として利用する。特に岩野・松代・金井山の各駅はバス利用者のパーク＆ライドとしての利用と観光客用の有料駐車場として利活用する。

上記の他にも 4 月 1 日から即、対応しなければならないこと、中長期的に皆様の参加をいただきながら進めなければならない課題もあります。これらをまとめて松代地区の屋代線跡地利用の考えとして長野市に要望してまいります。今後も皆様のご理解とご協力をよろしくお願い致します。

LRT の実現と鉄道の活用について

LRT の導入により新たなまちづくりを目指し、長野市の未来への夢が描ける都市づくりが必要。ますます進む高齢化社会への対応や、人が中心市街地と郊外とを自由に行き交い、環境や人にもやさしく、商工業や観光発展も可能な交通システムの確立を実現していただきたい。将来の LRT の実現に向け鉄道は残しながら活用する。

松代城跡の保存整備との関連について

松代のまちづくりとしてのグランドデザインを描く中で松代城跡をどう位置付けるか、駅跡地の活用との関連をどう整理し文化財を活かした観光客の誘客を図るのか、早急な結論は出さずに、時間をかけて今後検討していく。

現在の松代城跡は、江戸時代の旧城郭範囲の一部に限られているため、長野市教育委員会、中長期的には屋代線跡地も含め、城郭全体の保存活用を進めるとしている。

松代でひなまつり

オープニングイベントと流しびな

【日時】平成 24 年 3 月 4 日(日)
9:30 受付開始、ひな作り
10:30 オープニングイベント
11:10 流しびな開始
【場所】象山神社
小学校低学年以下のお子様は保護者同伴でお願い致します

第 10 回記念ひなまつり文化祭

【日時】平成 24 年 3 月 25 日(日)12 時～
【場所】松代文化ホール(入場無料!)
【内容】 展示 絵手紙、折り紙、押し花ほか
発表 落語専科、八橋流箏曲専科、
三味線専科、着物専科ほか
ビンゴゲーム



【イベントに関するお問い合わせ】 松代ひなまつり実行委員会 278-0070
(松代まち歩きセンター内)
エコール・ド・まつしる倶楽部 278-0550

[杏の花咲く里山巡り]

尼巖山・奇妙山トレッキング参加者募集!

【期 日】平成24年4月14日(土) 前日豪雨・当日雨天の時中止

【集合場所】旧尚和寮跡駐車場(松代町東条133番地)

【集合時間】8:15 集合・点呼・開会式

9:00 登山開始

【コ ー ス】 Aコース(約6km健脚者中級) **尼巖山**(海拔780.9m)登山
 駐車場9:00~池田の宮鳥居前~中川~菅間~岩沢登山口~尼巖山山頂11:30(昼食)
 ~下山開始12:30~駐車場14:00(予定)点呼・解散
 Bコース(約8km健脚者上級) **奇妙山**(海拔1099.5m)と**尼巖山**登山
 駐車場9:00~池田の宮鳥居前~中川~菅間~岩沢登山口~岩沢尾根分岐~出合い
 の岩~高見岩~奇妙山山頂12:30(昼食)~下山開始13:00~尼巖山山頂14:00~
 駐車場15:00(予定)点呼・解散

【定 員】A・Bコース合わせ100名

【参 加 費】500円(傷害保険料など)当日受付で納めて下さい。[大人・小人同額]
 (協議会だよりNo.51の予告内容から変更になりました。)

【持 ち 物】トレッキングに適した服装、登山靴 or トレッキングシューズ、帽子、手袋
 雨具、防寒具、リュックサック、昼食、飲料水、救急薬、タオル等

【申込期間】3月1日(木)~3月31日(土) 必着

【申込方法】郵便葉書に下記を明記してお申し込み下さい。

氏名 郵便番号 住所 生年月日(保険加入に必要)
 電話番号 希望コース(A・Bの別)

【申込み先】〒381-1231 長野市松代町松代1546-10 小林博昭方
 「尼巖山・奇妙山トレッキングの会」事務局

【特 典】温泉割引券を差し上げます!

【注意事項】 出発時に点呼をし、下山後にも必ず点呼を受けて下さい。
 登山案内者が引率致します。

【主催/問い合わせ】尼巖山・奇妙山トレッキングの会事務局 026(278)7863 小林

人権擁護委員による

暮らしの中の悩みごと相談所

【日時】平成24年3月5日(月)午後1時~4時

【場所】長野市松代支所 2階

電話での相談も受け付けています

- ・みんなの人権 110番 0570-003-110
 - ・子どもの人権 110番 0120-007-110
 - ・女性の人権ホットライン 0570-070-810
- 月~金(祝日を除く)8時30分~17時15分

【主催】長野人権擁護委員協議会

長野地方法務局

長野市

長野地域人権啓発ネットワーク協議会

【問合せ先】長野地方法務局人権擁護課

026-235-6634

東条あんず花まつり

期間 平成24年4月7日(土)~15日(日)

午前10時~午後3時(予定 開花時のみ)

場所 東条菅間地区の道路沿い

内容 案内所・お休み処・農産物の直売など

あんずの里散策マップあります!

あんず畑周辺の散策にご利用下さい!

主催 東条あんず花まつり実行委員会

278-1885



の予定表

3(土)	松代でひなまつり (~4/1(日)まで)
5(月)	人権擁護委員による暮らしの中の悩みごと相談所
24(土)	長野電鉄屋代線とLRTについての報告会
31(土)	ありがとう!屋代線イベント

~編集後記~

若手バレエダンサーの登竜門として知られる「ローザンヌ国際バレエコンクール」で日本人女子高生の菅井円加さんが優勝されましたね。40周年を迎えた今回のコンクールは、菅井さんの他にも日本人4名が決勝に進出されたそうです。世界へはばたく若いパワーが、今後も楽しみです!

